

日本気象学会平成2年度秋季大会の告示

1. 期 日 平成2年10月24日(水)~26日(金)
2. 会 場 京都府総合見本市会館「パルスプラザ」
京都市伏見区中島堀端町21
(電話 075-611-0011, Fax 075-611-6299)
地下鉄・近鉄 竹田駅下車
3. 研究発表
 - 1) 発表は口頭またはポスターによって行う。
 - 2) 口頭発表には2種類があり, これらの選択は原則として発表者の希望による(「口頭発表の方法」参照)。
 - 3) ポスター発表は「ポスター・セッションの方法」による。
4. 講演申し込み方法

発表方法にかかわらず, 6月号末の申込用紙に記入し, 予稿集原稿を添えて申し込む。詳細は6月号に掲載される「講演予稿集原稿の書き方」および申込用紙をごらん下さい。

あて先: 〒305 茨城県つくば市長峰 1-1
気象研究所 予報研究部内
講演企画委員会 (藤部文昭)

期 限: 2年8月15日(水) 必着

5. シンポジウム

テーマは「集中豪雨」

(スペシャル・セッションは応募がないため休止します。予稿用紙・申込用紙は6月号に掲載します)

講演企画委員会からのお願い——ポスター・セッションでの動画使用について

最近の気象学会大会ではVTRなど動画を使った発表が増えていますが, その多くはポスター・セッションで行われています。これはポスター・セッションの方が上映時間が長くとれるなどの理由によると思われる。

しかし, ポスター・セッションは本来, ポスター以外の発表手段を想定していませんので, VTRによる発表件数の増加につれて機器・電源の確保が難しくなってきました。このため, 当委員会としては, 当面, ポスター・セッションでの動画発表を残念ながらご遠慮頂くこと

にしました。会員の方々には, 上記の事情をご理解の上, ご協力をお願いします。

また秋季大会(京都)の口頭会場で動画が使えるかどうかについては現在調査中です。

なお近い将来, 動画など新しい発表方法を積極的に取り入れていく必要があると考えています。そのためには, 機器の整備など支援体制を確立する必要があり, 会員各位からご意見を頂きながら, 具体的な方法を検討していきたいと思っています。

講演企画委員会からのお知らせ——セッションの変更について

現行の研究発表セッション分類(内容の分類)が採用されてから約5年がたちました。最近では, 発表すべき場として適当なセッションがない, 特定の分野に発表が集中する, 内容の似た発表が別々のセッションに申し込まれるなど, 問題点が目立ってきました。これは, 研究分野の変化だけでなく, 研究者の目的意識が多様化したことにもよると思われる。

当委員会では, 今後1年程度をめどとして現行の分類を見直す予定です。その際, 会員各位のご意見を積極的

に取り入れていきたいと思っておりますので, セッション分類に関するアイデアを寄せて頂くなど, ご協力をお願いします。

当面の措置としては, 「総合・境界分野」の大項目を新設し, ここに「オゾン」, 「地表面・大気相互作用」の小項目を作ります。これは, 過去に行われたスペシャル・セッションを, 会員からの要望に基づいて一般セッションとして位置づけたものです。

口頭発表の方法

1. 種別

次の2種類のどちらかを発表者が選択して申し込む。

- ・第1種講演<講演5分、質疑2分>：新しい研究成果の要点・概要等を発表する。
- ・第2種講演<講演10分、質疑5分>：よくまとまった段階の研究成果を発表し討論する。予稿は明確に構成記述され、必ず1章を設けて主張の明らかなまとめまたは結論が明記されたものでなければならない。講演企画委員会は予稿をチェックし、第1種に

振り替えることがある。この場合、委員会は申込者に連絡する。

なお持ち時間は、申込総数によっては上記よりも短くなることもあり得る。

2. 申込件数の制限

1人(連名の場合、同一講演者)で申し込める口頭発表は1件に限る。ただし、独立したテーマの研究に限り、第1種講演1件の追加は認める。

ポスター・セッションの方法

1. 概要紹介に引き続きポスターの前で説明を行う。ポスター発表の申込みが多い場合は、2回以上に分けて行う。
2. ポスター・セッションは30分～1時間でこの間は口頭発表は休憩とする。
3. 概要紹介は直前の口頭発表のセッション(3会場のいずれか一つを講演企画委員会で指定する)で講演者自身が行う。時間は2分間でOHPまたはスライドを1枚だけ用いることができる。
4. ポスターは事務局の指定した場所に提示する。なお、提示板に余裕があれば大会期間3日間を通じて

掲示することもできる。

5. ポスターの掲示および撤去は講演者自身が行う。なお提示に必要な鎮またはテープは事務局で用意する。
6. 掲示板は90cm(縦)×180cm(横)である。ただし、ポスターは大きな紙一枚に書く必要はない。例えば、B4サイズの紙に分けて描き、当日掲示板に並べてもよい。
7. ポスターには講演題目と講演者名を明記する。文字や図は2～3m離れても、はっきり分かるように書く。

講演企画委員会からのお知らせ——研究会活動への援助について

講演企画委員会では、大会期間中またはその直前・直後に会員が自主的に運営する研究会活動に対し、一般の会員が自由に参加できることを条件として、可能な援助をします。具体的には、大会プログラム等への掲示、講師を呼ぶ場合の報酬・交通費などの資金、会場・機器の手配、時間の調整などが考えられます。支援を希望する方は、右記の事項を明記の上、講演企画委員会へ申し込

んで下さい。

申込先・申込期限：一般講演と同じ

- 記入事項
1. 会の名称とテーマ
 2. 代表者の連絡先
 3. 希望日時・開催場所
 4. 予想参加人数
 5. 希望する支援内容